

# 2017年度事業報告

---

2017/12/3

一般財団法人 エコロジカル・デモクラシー財団

ECOLOGICAL  
DEMOCRACY  
FOUNDATION



# 目次

---

- (1) 初年度の振り返り . . . . . p.2
- (2) 初年度事業収支実績 . . . . . p.5
- (3) 各活動の詳細 . . . . . p.9~

# (1) 初年度の振り返り 初年度の中心事業

- 1. エコデモ観測・評価プロジェクト
- 2. エコデモ普及・定着プロジェクト
- 3. エコデモ啓発・宣伝プロジェクト
- 4. エコデモ個別プロジェクト

2-③ エコデモ認証プロジェクト

2-② エコデモ・パイロット事業

2-① エコデモ・モニタープロジェクト

1-② エコデモ評価プロジェクト

3-④ エコデモ勉強会

3-③ エコデモ翻訳本出版

3-② エコデモ入門ワークショップ

3-⑤ エコデモ絵本プロジェクト

1-① エコデモ観測プロジェクト

3-① エコデモ宣伝事業

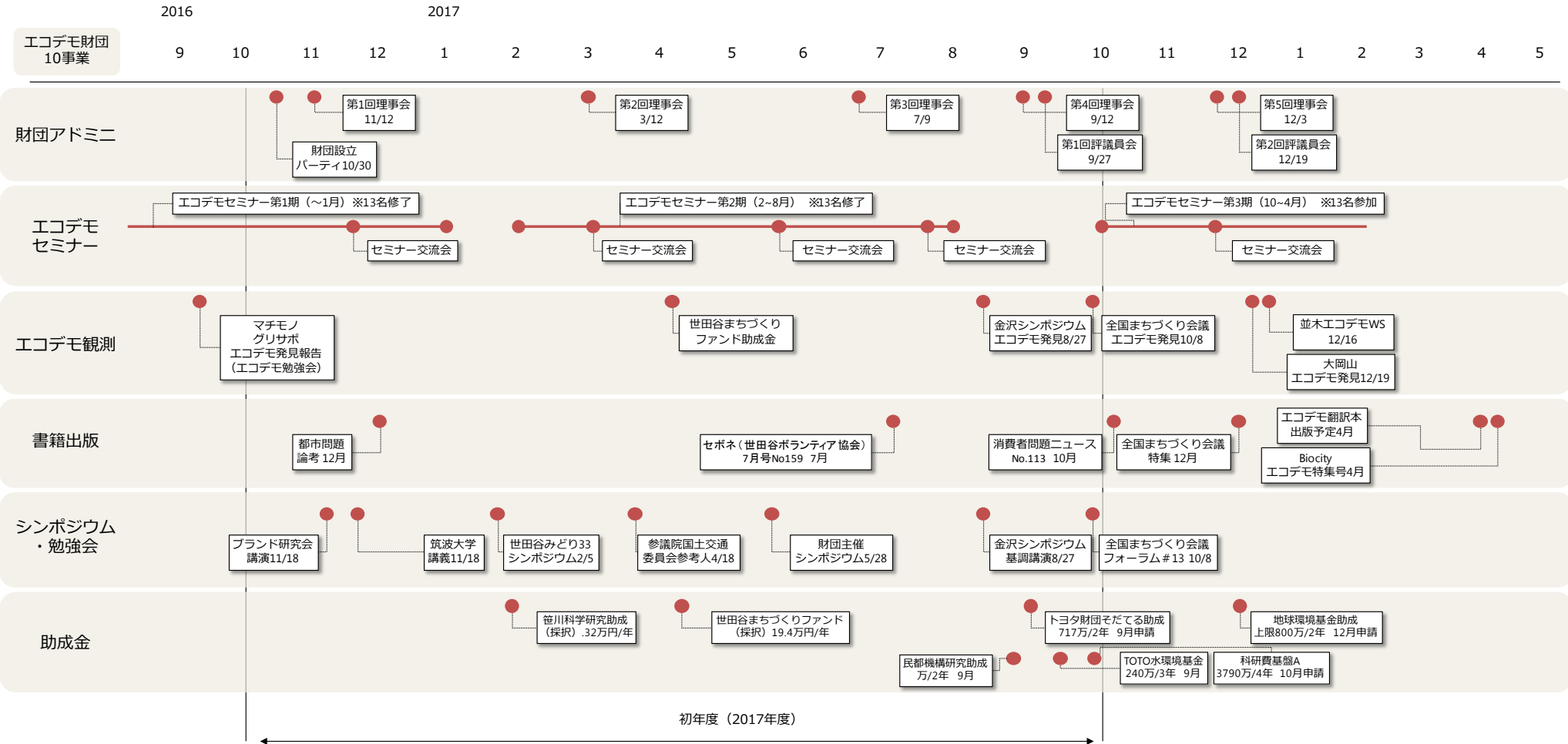
4-① 世田谷ファンドプロジェクト

4-② 北海道地域連携プロジェクト

4-③ SPOONサポートプロジェクト

4-④ ARCH連携プロジェクト

# (1) 初年度の振り返り



(来年度より本格始動)  
 エコデモ研究  
 エコデモ認証PJ  
 エコデモコンサルPJ

(事業継続)  
 エコデモ宣伝PJ  
 エコデモ絵本PJ

(一時中断・プライオリティを検討)  
 エコデモ名刺PJ

# (1) 初年度の振り返り

- 発見・観測、普及・定着、啓発・宣伝の3つの柱のうち、初年度は特に基幹事業である「発見・観測」プロジェクトに注力しつつ、収益事業の実施体制・システムの構築を行うことができた。
- ③セミナー事業、①エコデモ観測PJを中心に、多くの機会・場を持つ事ができた。

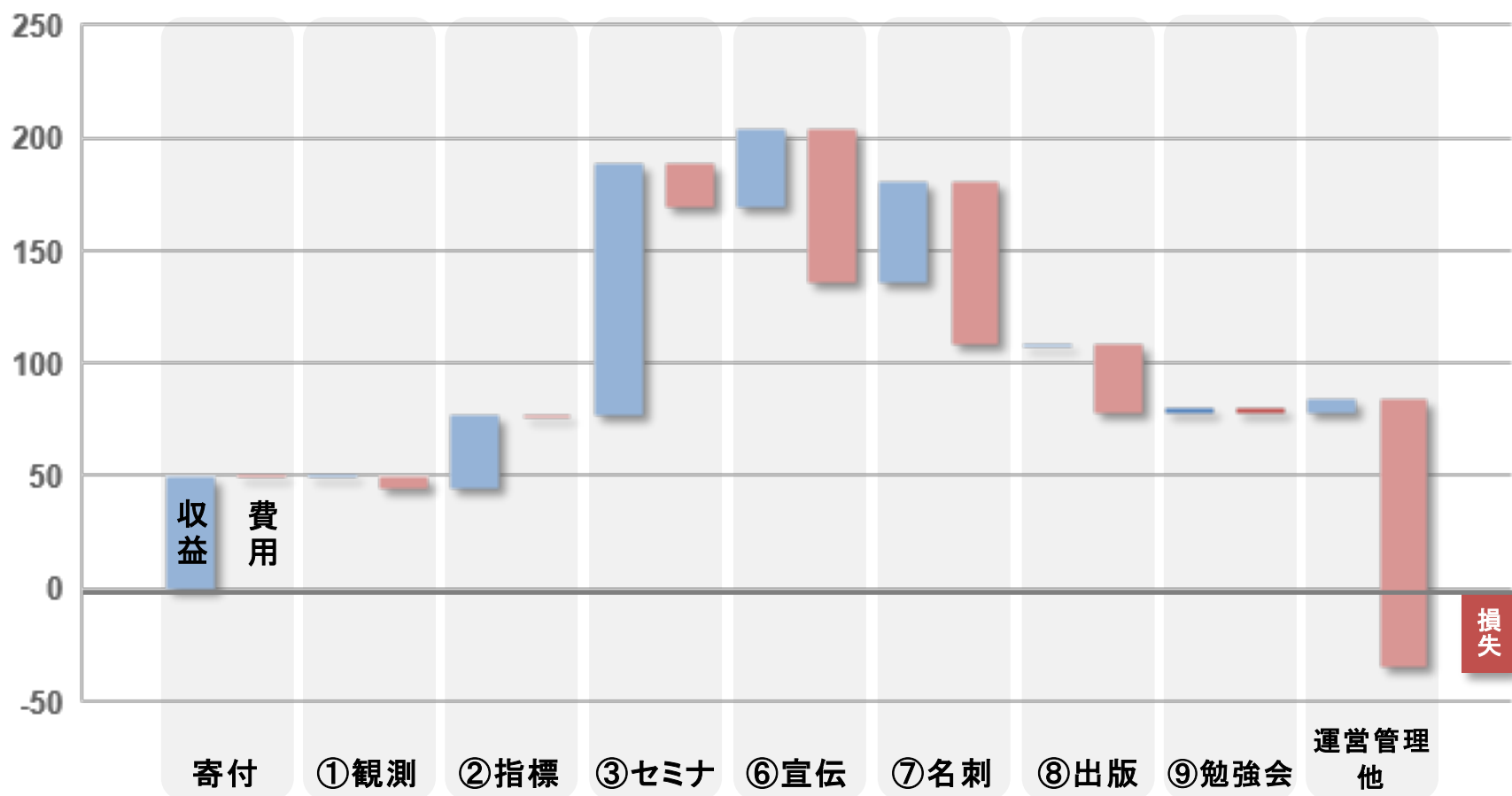
## 【参考】2017年度（前年度）の事業別計画

事業	事業名	事業収入	2016			2017						(次年度)			実施内容			
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月	10月	11月
1. 発見・観測	①エコデモ観測プロジェクト	600千円	助成申請 訪問2件	訪問2件		訪問3件			訪問3件	助成申請		訪問2件			申請 訪問3件			全国のエコデモ事例を発見・収集し新たな価値・意味づけを行い、広く周知する活動。
	②エコデモ指標・評価方法 確定事業	400千円	助成申請	助成申請			中間まとめ							最終報告				自然環境の保全活動、まちづくり等の事例を通じ、エコデモの指標づくりを行う活動。
2. 普及・定着	①エコデモ研修プロジェクト	1150千円	モニター第2期						モニター第3期									理論・実践を体系的に学び、エコデモの観点で行動できる人材を生み出す事業。
	②エコデモ・パイロット事業	-	岡崎①		岡崎②		住田①		住田①									市町村単位で取り組むエコデモのパイロット（モデル）事業の推進、支援活動。
	③エコデモ認証プロジェクト （他、行政、企業、活動団体を対象の普及・定着活動）	-																来年度以降。全国の活動を対象にエコデモ認証を行う活動の他、コンサルティング、表彰、カンファレンスの実施等を予定。
3. 啓発・宣伝	①エコデモ宣伝事業	0千円	HP、パンフ、ロゴ			HP管理・運営												HP、Webデザイン、ロゴ等の作成を通じエコデモの啓発・宣伝を行う事業。
	②エコデモ入門ワークショップ —名刺ワークショップ	1880千円	WS①		WS②		WS③			WS④			WS⑤					活動団体へのエコデモ入門として、ワークショップを通じて名刺づくりを行う事業。
	③Design for Ecological Democracy 翻訳本出版	750千円	訳稿見直し				初校、念稿、再校		出版予定									出版に向けたモニターシステムの構築、訳稿、図版等管理、打ち合わせ等の活動。
	④エコデモ出版に向けた勉強会	200千円	勉強会①		勉強会		勉強会③		勉強会④		勉強会⑤							建築、都市計画、造園、まちづくり等のコメンテータとの勉強会を通じた啓発活動。
	⑤エコデモ絵本プロジェクト	-					計画作り①					計画づくり②						エコデモを紹介する絵本作成のプロジェクト。
	⑥日本におけるエコデモ（仮） 出版	-																来年度以降。「エコデモ観測PJ」と連動した日本版のエコデモ書籍の出版に掛る活動。
	⑦エコデモ学術調査、研究	-																「エコデモ観測PJ」や「エコデモ指標づくり」と連動する学術的な調査研究活動。
4. 実走プロジェクト のプラットフォーム	個別実走プロジェクト	1680千円																ARCH、Spoon、世田谷ファンドPJ、北海道連携PJといった個別実走プロジェクトを実施。

## (2) 初年度事業収支実績

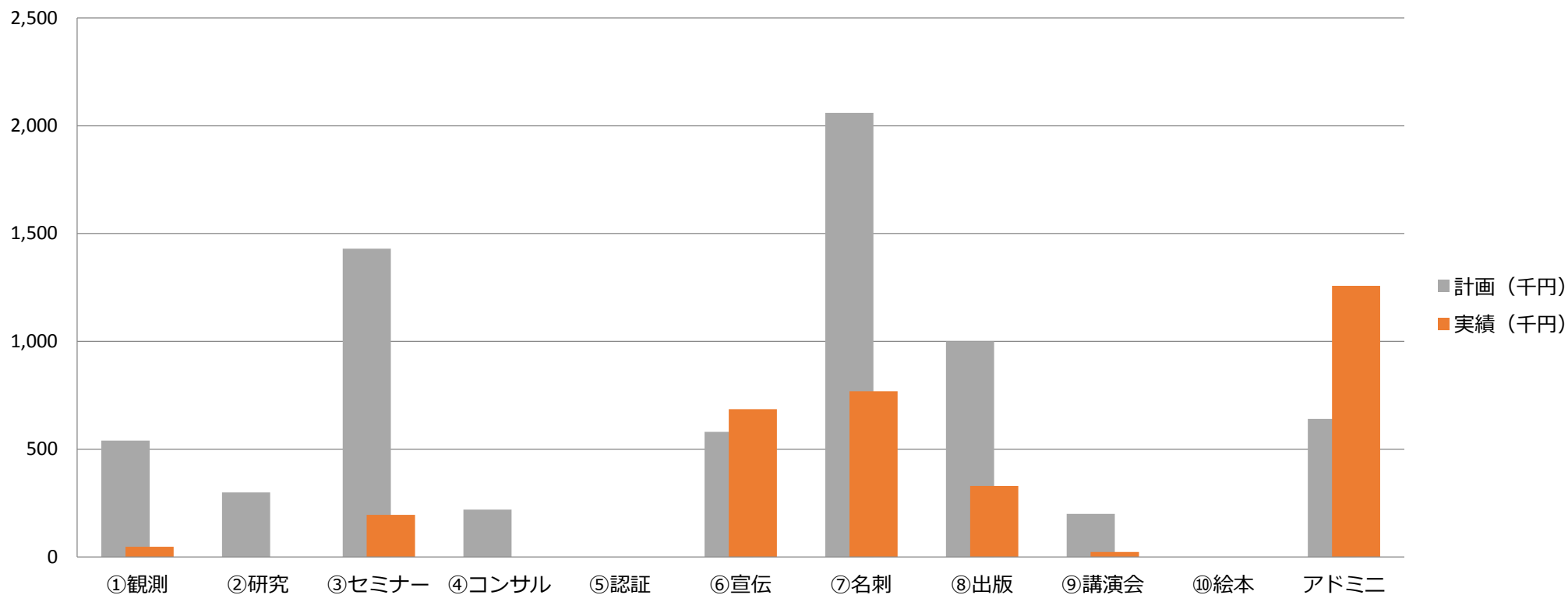
- 損益面では③セミナーが良い形で着地できたが、⑥宣伝、⑦名刺他事業の収益化が課題

事業別損益状況（単位：万円）



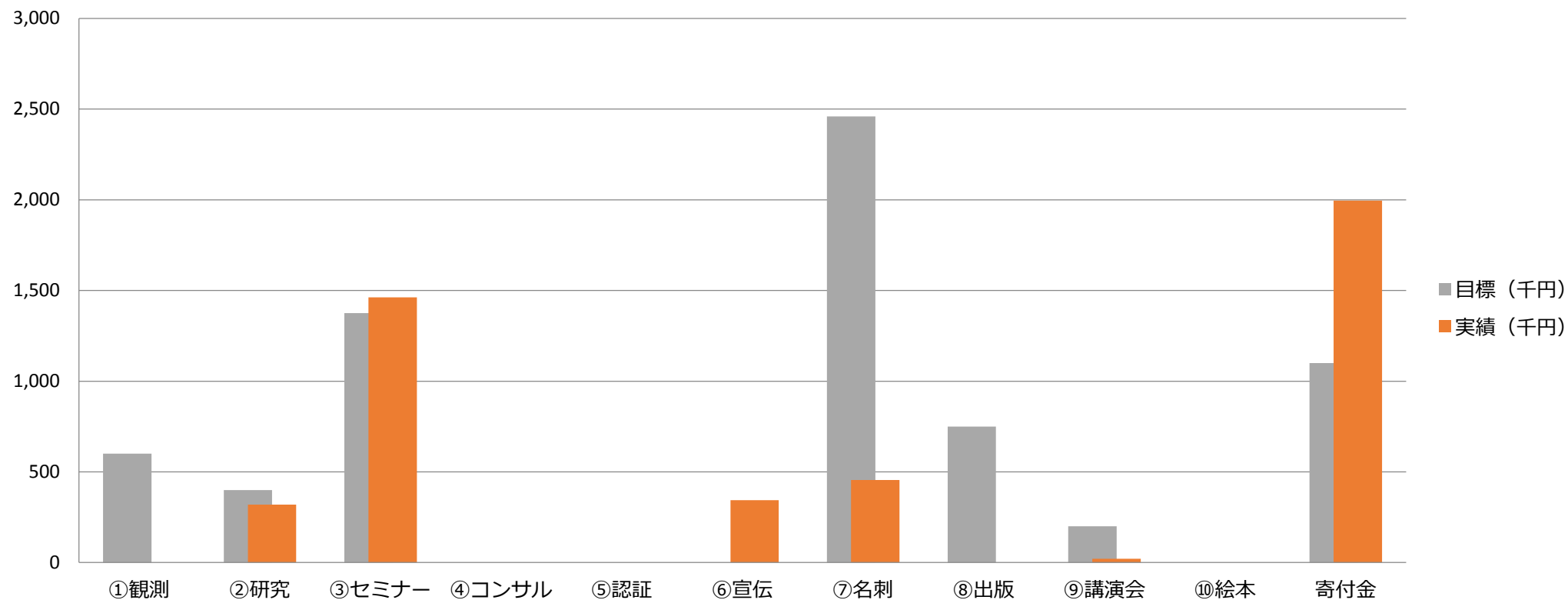
## (2) 初年度事業収支実績 (参考)

### 予算の執行状況



## (2) 初年度事業収支実績 (参考)

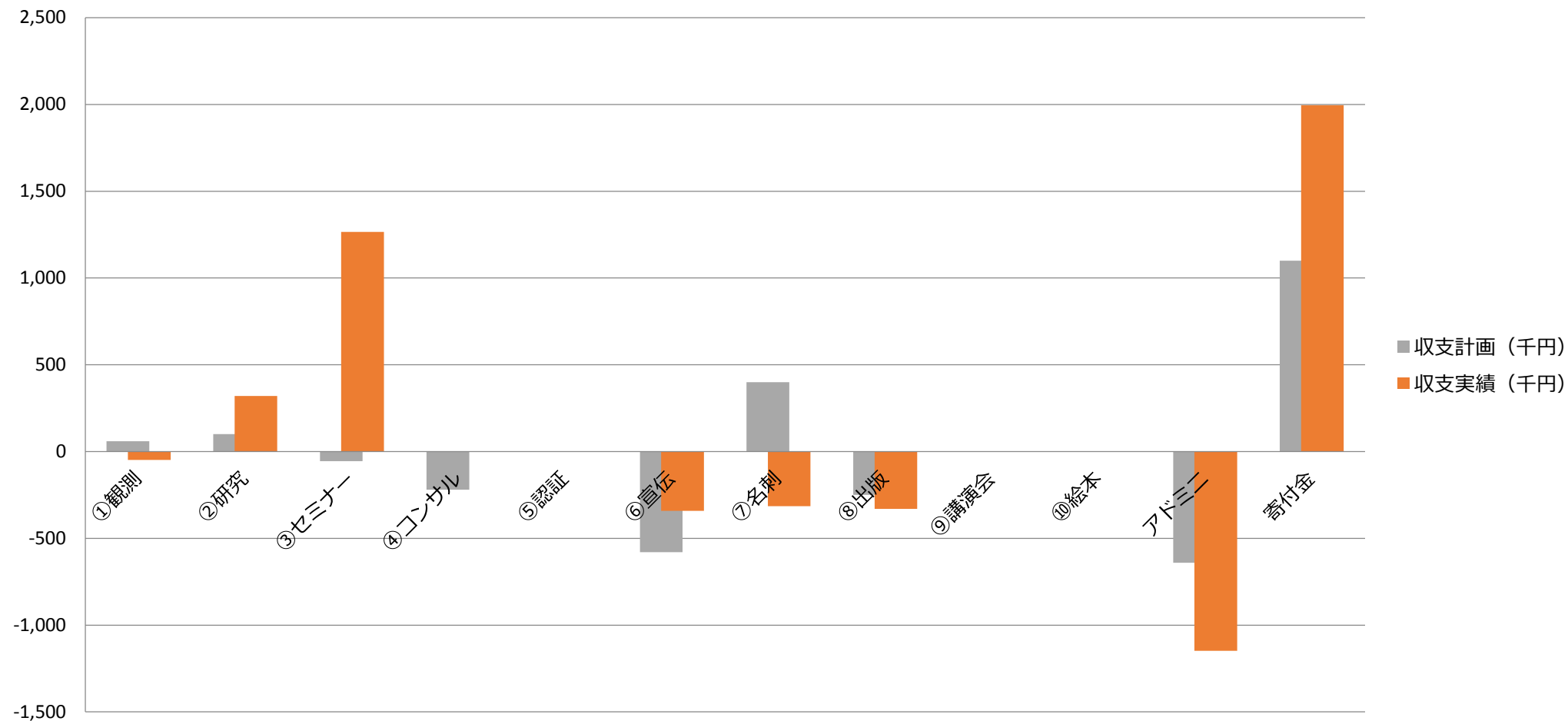
### 収入目標と実績





## (2) 初年度事業収支実績 (参考)

### 収支計画と実績の比較



## ①エコデモ観測PJ

### 事業概要

日本全国に存在するエコデモの事例を発見収集し、その成果をエコデモ事例集として発表する事業。  
エコロジカル・デモクラシーの理解を事例とともに深め、本財団に共感する多くの新たな仲間と出会うことを目的。

### 初年度活動計画と振り返り

- 1) 日本のエコデモの事例を発見収集する。
- 2) 世田谷、北海道それぞれ20件ずつエコデモの観点から価値付けし、観測する。
- 3) エコデモ事例集を作成する。
- 4) 助成金収入・計画：600千円  
⇒量的な目標を達成できなかったが、発見のプロセスやまとめ方の大枠を検討できた。

### 活動実績

- 1) 報告済み：2件、ヒアリング済み・まとめ中：7件、調整中15件 の全24件
  - 2) 量的な目標を達成することはできなかった。
  - 3) 事例集の作成までには至らなかった。
- 他) エコデモ発見シートを制作、実際に使用し、発見のプロセス、まとめを検討した。

(青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと)



写真：エコデモ発見の様子（マチモノ201605）

### 来年度方針

「エコデモ発見シート」を活用、普及させる（50事例：世田谷で30事例、ほか金沢、北海道など全国各地で20事例）を収集する。

【事業費：2,500千円 助成収入：2,500千円】

（関連事業として、②エコデモ研究プロジェクト、⑤エコデモ・認証事業があり、これらの事業においても積極的に用いる）。

# ②エコデモ研究プロジェクト（指標・評価方法確定事業）

## 事業概要

エコデモの活力、影響力、生み出す価値などを、わかりやすく理解するための、「エコデモ指標」を作成する事業。  
多種多様な分野の活動を、エコロジカル・デモクラシーという観点から、束ねなおすことを目的とする。

## 初年度活動計画と振り返り

1) 発見、観測したエコロジカル・デモクラシーの事例に関わる各団体へのアンケート項目などから指標を作成する

2) 助成金収入・計画：400千円

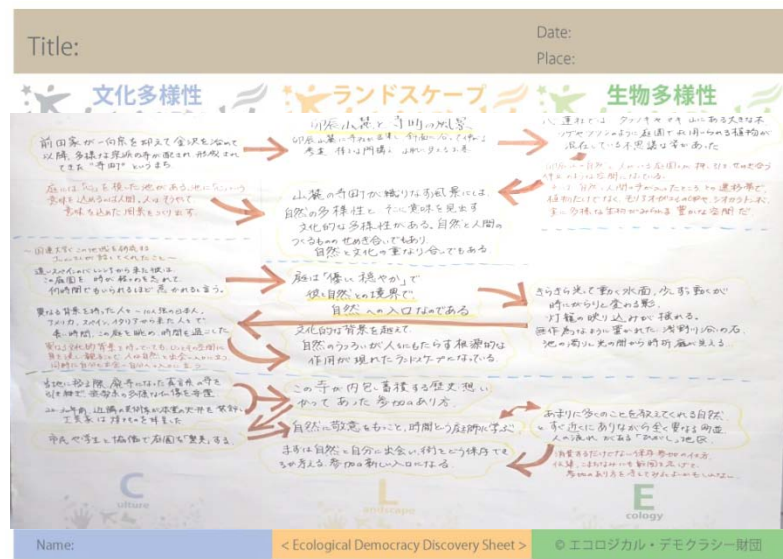
⇒評価方法について検討できたが、研究の成果として結び付けることができなかった。

## 活動実績

1) 各団体への調査（アンケートなど）実施できなかった

2) 目標値▼80千円：（助成金）2017年度笹川科学研究助成[320千円、1年間]

他) エコデモ発見シートを制作、実際に使用し、発見のプロセス、まとめを検討した。



## 来年度方針

- ・研究プロジェクトを立ち上げ、積極的に推進する。  
⇒金沢・能登、金沢シーサイドタウンなど、「エコデモ発見シート」の成果を、術論文にまとめる。  
⇒理論研究（エコデモの範囲、作動メカニズム、政策化など）  
(⇒科研費基盤Aへの申請。)

【事業費：2,500千円 助成収入：2,500千円】

## ③エコデモセミナー事業

### 事業概要

様々なバックグラウンドを持つセミナー参加者が、講師をつとめる土肥真人と共にエコデモを読み、その内容を深く理解する事業。  
エコデモを深く理解し、全国各地でエコデモの考え方・価値観を推進する仲間を育てていくことを目標とする。

### 初年度活動計画と振り返り

- 1) 「エコロジカル・デモクラシーのためのデザイン」をテキストに、ゼミ形式でディスカッションし、理解を深め、世界と対峙する。
- 2) 事業収入・計画：1,375千円  
⇒セミナー生がランディと直接交流できた。  
ランディがとても喜び評価してくれた。

### 活動実績

- 1) 参加者総勢40名、修了生26名、交流会5回実施（2カ月に1回のペースで）（第1、2期の合計）
- 2) 目標値▼475千円：一般参加60千円×14名、学生15千円×2名、半期のみ30千円×1名

- 他1) プロジェクトマネージャー（矢作さん・清野さん）の協力を得た  
他2) セミナーの交流からプロジェクトのアイデアを得た（事例集の出版プロジェクト、フォーラム開催等）

（青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと）



### 来年度方針

事業は継続中（第3期を13名で実施中）。  
収益を目指す。

【事業費：100千円 事業収入：1,200千円】

# ④エコデモコンサル事業（エコデモ・パイロット事業）

## 事業概要

地方自治体の多分野の政策・事業をエコデモの価値を最大にするという観点からコンサルタントし、再編成する事業。  
基礎自治体の政策・事業に対して、エコデモの考え方を反映し、より良い行政運営に寄与することを目標とする。

## 初年度活動計画と振り返り

- 1) 2つの都市にアプローチする予定である（岡崎市、住田町を予定）
- 2) 事業、助成金収入・計画：目標なし  
⇒初年度は2都市にアプローチをしてエコデモパイロット事業の実施可能性を探ることが目標。金沢市、金沢八景にアプローチできた。

## 活動実績

- 1) 各都市でエコデモ講演会、シンポジウム、フォーラムの実施  
（岡崎市）岡崎まち育てセンター・りた10thシンポジウム・基調講演「エコロジカル・デモクラシー」  
（2016年9月26日at岡崎市図書館交流プラザ）  
（金沢市）金沢市国際シンポジウム「暮らしと自然と文化的景観」・基調講演「エコロジカル・デモクラシー」（2017年8月27日at金沢市文化ホール）

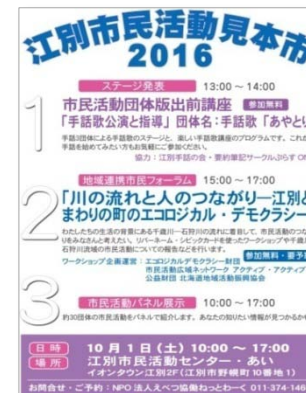


岡崎まち育てセンター・りた  
10thシンポジウム  
基調講演：エコロジカル・デモクラシー

2016年9月26日(月)  
@岡崎市図書館交流プラザ

江別市民活動見本市2016  
川の流れと人のつながり  
-江別とまわりの町の  
エコロジカル・デモクラシー

2016年10月1日(土)  
@江別市民活動センター・あい



## 来年度方針

- ・コンサルタント事業は、①エコデモ発見観測と重なる可能性ある為、観測PJの対象地でコンサル事業への種まきをする（2019年度に向けて）。
- ・エコデモのコンサルのキット化を進める。（事業が本格化するタイミングで事務所を検討）

【事業費：800千円 事業収入：800千円】

## ⑤エコデモ認証プロジェクト

### 事業概要

活動内容を視察・体験し、エコデモのグッドプラクティスを認証する事業。  
エコデモ認証を通して、多くのエコデモの考え方を実践する現場間の交流を促し、経験や価値を共有・交換できるプラットフォームを整備することを目的とする。

### 初年度活動計画と振り返り

- 1) エコロジカル・デモクラシーのグッドプラクティスを認証する。
- 2) 認証を通して多くのエコデモの現場が交流できるようにし、その経験や価値を共有・交換できるプラットフォームとする。
- 3) 事業、助成金収入・計画：目標なし

⇒認証方法やプラットフォーム整備には至らなかったが、各団体に対するエコデモ観測の成果報告を通して、この認証事業への可能性を見出すことができた。

### 活動実績

- 1) 具体的な事例に対してグッドプラクティスの認証をすることができなかった。
- 2) 交流を促すプラットフォームの整備までにはいたらなかった

(青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと)



写真：エコデモ発見の成果報告会（201609グリサボ）

### 来年度方針

- ・ 認証事業を本格化する（①エコデモ観測プロジェクトの展開として）。
- ⇒相互認証のフロー作成、交流会の実施、プラットフォームの整備、25事例の相互認証
- ・ エコデモ認証グループ間の交流会をもつ。

【事業費：1,000千円 助成金収入：1,000千円】

## ⑥エコデモ宣伝事業

### 事業概要

ウェブ媒体を用いて、エコロジカル・デモクラシーをより多くの人々に発信していく事業。  
より多くの人々がエコデモとの接点を持ち、この考え方について当たり前のように話し合える環境を創出していくことを目的とする。

### 初年度活動計画と振り返り

- 1) ウェブ媒体を用い、エコデモを啓発・宣伝する。
- 2) 企業CSRや環境系企業にエコデモを発信する。
- 3) 小中学校、自治体などにもエコデモの考え方に親しんでもらう。
- 4) 事業、助成金収入・計画：目標なし  
⇒財団HPの開設、パンフレットの制作、企業への発信はできた。学校への発信はできなかった。

### 活動実績

- 1) エコデモ財団HPの開設、パンフレットを制作できた。
- 2) 企業へのアプローチも出来た（テクノバ）
- 3) 小中学校、自治体へのアプローチはできなかった。

(青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと)



ホーム 私たちについて エコデモとは 事業紹介 参加する エコデモのつながり 組織・体制・発起人

## エコデモ財団

私たちについて

私たちについて

理事長からのあいさつ

EVENT / NEWS

事業・決算報告

企業・行政・学校の方へ

問い合わせ

「自然を直すと社会が治る。  
社会を直すと自然が治る。」  
という、不思議な回路が存在する。

「自然（エコロジー）と社会（デモクラシー）の両方を一緒に考え、組み合わせ、動かし、世界を再構成する思想、価値、方法、活動」を創造することが、今、求められています。

### 事業概要

継続的にウェブ媒体を用いて、エコロジカル・デモクラシーをより多くの人々に発信する。（小中学校、自治体へのアプローチは保留）

【事業費：200千円 事業収入：0千円】

# ⑦エコデモカード・プロジェクト (エコデモ入門WS)

## 事業概要

流域圏・市民憲章の中身を学び、「エコデモカード」の作成と交換・交流会を通じて、個々人の生態系・社会の中での立ち位置の再確認と、市民活動の枠を超えた新たなつながりの創出を目的とする。  
エコデモカードの作成・販売、カードを使ったワークショップの実施を行う。

## 初年度活動計画と振り返り

- 1) エコデモカードを使ったワークショップの実施 (計5回)
- 2) 事業、助成金収入・計画：2,460千円  
⇒初年度の計画としてはワークショップ実施による事業収入を見込んでいたが、途中からエコデモカードの販売による事業収入を模索。

## 活動実績

- 1) 以下のワークショップを開催できたが、1度の開催にとどまってしまった。  
北海道江別市民活動見本市、基調講演「川の流れと人のつながりー江別とまわりのまちのエコロジカル・デモクラシー」  
at江別市民活動センター・あい
- 2) 目標値▼2,026千円：434千円  
(助成金) 2017年度世田谷まちづくりファンド[194千円、1年間]、(WS収入) 240千円)

他1) 65名分の名刺デザインを作成。  
他2) 現在、エコデモ・カードプロジェクトは一時停止中。

(青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと)



水の循環の中での居場所を示したサイド

市民の社会を確認するサイド

※リバーネームについては岸由二氏を参考

## 来年度方針

・事業の継続するが、そのプライオリティを下げる。

【事業費：2,150千円 事業収入：3,000千円】  
(再検討)



## ⑧ Design for Ecological Democracy 翻訳本出版事業

### 事業概要

エコデモ啓発・宣伝プロジェクトの一環として展開する書籍出版事業を展開している。現在、書籍出版事業の第一弾、『Design for Ecological democracy』（Randolph.T.Hester 2006）の、邦訳（土肥真人訳）の出版と販促を目的とする。

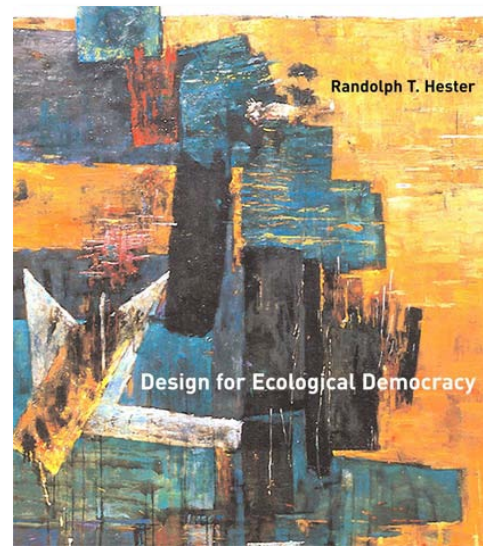
### 初年度活動計画と振り返り

- 1) エコデモ財団の理論的バックボーンになる書籍の出版・販促に関する業務。
- 2) 事業収入・計画：750千円  
⇒現在初校中。2018年4月の出版に向けて計画を立てることができた。

### 活動実績

- 1) 翻訳本の出版に向けて作業を進め、出版までのスケジュールを確信した。
- 2) 出版に関連する収益事業は実施できなかった。

(青：計画通り出来たこと 赤：計画しただけできなかったこと 緑：派生的にできたこと)



### 来年度計画

- ・エコデモの日本版の出版記念パーティを開催する（4月）
- ・翻訳本200冊の買取りと販売計画の立案
- ・出版記念パーティや勉強会での販売、セミナー教材としての販売を行う。

【事業費：1,600千円 事業収入：1,500千円】

# ⑨エコデモ勉強会・講演会

## 事業概要

「エコロジカル・デモクラシーのデザイン」の出版に合わせ、読者の方々に公開で、各界をリードする方々とエコデモについて議論し、その価値の広がり学ぶ事業。

## 初年度活動計画と振り返り

1) 翻訳本の出版に合わせ、エコデモについて議論し、その価値の広がり学ぶ場である勉強会を実施する。

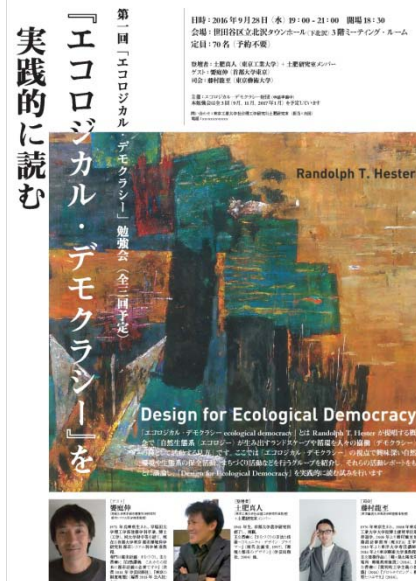
2) 事業収入・計画：200千円  
⇒全3回を予定していた勉強会は1度の開催にとどまったが、様々な講演会、フォーラム、シンポジウムにてエコデモの周知を行った。

## 活動実績

1) 勉強会を実施することができた  
⇒9月28日「エコロジカル・デモクラシーを実践的に読む」at北沢タウンホール

2) 目標値+124万円（事業収入：324千円）  
他）講演会・シンポジウム：7回、原稿・論文発表：2回

(青：計画通り出来たこと 赤：計画したができなかったこと 緑：派生的にできたこと)



## 来年度方針

・エコデモ出版に合わせて小中規模の勉強会・講演回を5回開催する。

【事業費：300千円 事業収入：600千円】

## ⑩エコデモ絵本プロジェクト

### 事業概要

事業内容：エコデモを紹介する絵本を作成するPJ。

活動位置付け：エコデモ啓発。

目標：次世代を担う子供たちにエコデモを分かりやすく理解してもらう。

### 初年度活動計画と振り返り

振り返り点：計画通り活動できなかった。

理由：個人的な事情の為。

絵本作成、及びストーリーを考案するにあたって十分な知識・情報を習得できなかった為。（勉強不足）

### 活動実績

（今年度の活動実績はなし。）

### 来年度計画

- ・事業計画（～2018/04）
- ・絵本製作（～2018/10再来年度へ継続）